



2020.10.31(Sat.)

CLIL into Practice in
Japanese Higher
Education

モデレーター

▶柏木賀津子

(大阪教育大学)

J-CLIL 西日本支部長

▶伊藤由紀子

(大阪成蹊大学)

J-CLIL 西運営委員

参加について

定員: 80 名(事前申込制)

参加費: J-CLIL 本部

<https://www.j-clil.com/>より

会員登録できます。会員、

非会員ともに今回は無料

申し込み期間

10月1日~10月26日

Google Forms の URL から

[https://forms.gle/RhiZij](https://forms.gle/RhiZijAHDppDw6Rt5)

[AHDppDw6Rt5](https://forms.gle/RhiZijAHDppDw6Rt5)

問い合わせ先(10/1~)

名古屋学院大学 工藤泰三

j-clil-west@hotmail.com

J-CLIL WEST 学会

facebook

[https://www.facebook.c](https://www.facebook.com/jclilwest/)

[om/jclilwest/](https://www.facebook.com/jclilwest/)



日本 CLIL 教育学会

西日本支部 (J-CLIL WEST) 学習会

2020.10.31(Sat.) 15:00-18:50 ZOOM

「カリキュラムに位置づける日本の『高校・大学』の CLIL 実践」

基調講演(15:10-16:00)

工藤泰三(名古屋学院大学)

「校種別に見る CLIL 実践の展開」

【趣旨】日本でもかなり蓄積がなされてきた CLIL 実践を小・中・高・大の校種別に概観し、各校種における特徴や成果、注意点などについて議論したい。

【主な活動】MATESL ESD・SDGs・国際教育 × 英語教育を専門とする 著書『CLIL 英語で培う文化間意識—CLIL Intercultural Awareness』三修社 共著



実践発表&ワークショップ(16:00-18:50)



発表1: 森田琢也(大阪府立箕面高校) 16:00-16:50

「ブレンディッドラーニングの試み ~CLIL×オンライン授業×一斉授業~」

【趣旨】公立学校での主体的・対話的で深い学びをめざし、感染防止対策を講じながら、生徒の英語学習を持続させるための方策を皆さんと考える。

【主な活動】CLIL や支援教育における英語授業のあり方、4 技能統合型学習等を実践的に研究している。全国英語教育学会(JASELE) 京都大会講演 WS 等

発表2: 白井龍馬(横浜女学院高校) 17:00-17:50

「コンピテンシー育成を意識した CLIL 授業実践とその評価」

【趣旨】語学力の育成だけでなく、英語を使って行動できる学生の育成について CLIL 授業でできることを考える。

【主な活動】J-CLIL Secondary 代表 2020 年度日本私学教育研究所委託研究員 著書『CLIL 英語で培う文化間意識』(三修社) 共著

発表3: 谷野圭亮(大阪府立大学高専) 18:00-18:50

「検定教科書から大学用専門教科書へ繋ぐ英語授業-高専での取り組みと CLIL 的発想の授業準備」

【趣旨】中学校卒業後 5 年で大学工学部卒業と同等程度の知識を持って学生を卒業させる高専で、低学年から高学年にかけて検定教科書から大学用教科書へつなぐカリキュラムを開発中。高大連携+専門科目を英語で学ぶ下地の構築について議論したい。

【主な活動】研究分野は「L2 動機づけ」と「動機づけを高める学習支援」